

# 図書だより

No.1



多摩市立和田中学校  
2023年4月 日  
学校図書館司書 福地梢

## ご入学・ご進級おめでとうございます

新1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。中学生となって色々なことにワクワクしていることと思います。ぜひ、『図書室で本を借りる!』といったこともワクワクの一つに入れてほしいな~と思います。小学校の図書室では見かけなかったような本がたくさんあります♪中学校3年間で、色々な本に出会ってください!  
図書室オリエンテーションで会えることを楽しみにしています。

2, 3年生のみなさん、ご進級おめでとうございます。昨年度は、素敵な本に出会えましたか? 素敵な本に出会った時は、友達や先生に勧めてみよう。和田中学校に読書の輪を広げていきましょう!

## 図書室の仲間たち

なまえ・ベルくん  
誕生日・H26.11.11  
特技・歌いながら本をおすすめすること



なまえ・ほんだくん  
誕生日・H24.9.5  
好きな食べ物・  
スイートポテト

なまえ・本の虫ミノ蔵くん  
誕生日・R2.6.3  
いつも5匹一緒に木の上で  
本の話をしているよ。



なまえ・司書の福地です。  
誕生日・7.21  
好きな本のジャンル・  
和風ファンタジー  
「狐笛のかなた」  
「天山の巫女ソニン」  
おススメです♪

## 図書室の使い方



- ★開館時間 月～金曜日 (水曜日は除く)  
10時～16時
- ★貸出冊数 4冊まで
- ★貸出期間 2週間

※返却は、正面玄関にある返却BOXか、図書室前にある返却BOXのどちらでも大丈夫です。

加藤シゲアキさんは、さらにこうも話しています。「若いうちは、自分が感じたことや考えたことを整理できなかったり、うまく言語化できなかったりすることもあるでしょう。そこに『言葉』を与えてくれるのが、書物です。」

物語の登場人物に共感することで、ヒントをもらったり、気持ちが楽になったり・・・ぜひ、そんな本に出会ってほしいと思います!

2.3年生  
図書室が開館します。

4/17(月)昼休みより

※1年生は、図書室オリエンテーションが終わってからになります。もう少し待ってください!

『NHK100分名著』

2022年8月号より抜粋

「人によさしくなれる」ということも、読書の1つとりわけ物語を読むことの1つの効用の一つでしょう。物語に登場する人物は、基本的にみな他人です。自分ではない人の話を読み進めるといことは、「他者に寄り添う」ということ。やさしくなれるのは、主人公に寄り添ってその胸の内を思い、さらに主人公を通して、他の登場人物にも心を寄せていくことになるからです。

他者を完全に理解することはできませんが、物語を通して「こんなときに、こんなふうを感じる人もいるんだ」と気づき、根気よく理解しようとするやさしさは、日々のリアルな生活にも生かされるはず。そうやって人生経験を積んでいくと、本の世界も、より深く旅することができるようになる。読書と実人生は相互に作用しながら、生きることを豊かにしてくれているように思います。

作家・タレントの加藤シゲアキさん  
『読書の効用』について語る。

